

もりおがみだにきようかい
財団法人 一志町ふれあいの森林狼谷協会
(保安林指定み第185号)

会

報

第5号

平成8年11月1日
毎年1回11月発行
発行所 一志郡一志町大字波瀬



「狼谷大黒天」

建立の由来

財団法人一志町ふれあいの森林狼谷協会は、一志町農業協同組合が、創立二十周年記念事業の一環として昭和五十九年十月に取得した約一・七ヘクタールの杉、桧の二十年生山林を、組合員の心の拠り所として、これを後世に残すため平成元年一月に設立した協会である。

山林は水の源であり、水は農の源、農は命の源という思想を基本に、緑美しき狼谷の聖域に開運の神、福の神、生産の神としての農山神である「大黒天」を安置し、心の安らぎを求め、老若男女を問わず広く愛林の心を培う場となることを祈るものである。

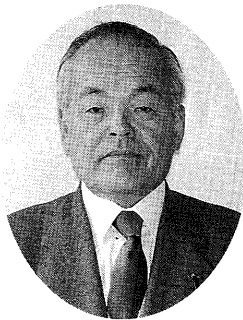
一木一草に神宿る

人間は自然との共生をめざす

●例祭は、正月元旦、十一月二十三日（勤労感謝の日）の年二回、月参日は、毎月一日です。

就任のごあいさつ

理事長 寺 田 治



一志町の皆様にはお変わりなく益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私事このたびはからずも前理事長西廣茂氏の後任として財一志町ふれあいの森林狼谷協会の理事長に就任いたしました。

もとより非力な者ではございますが、皆様方のお力添えによりまして職務を全う致したいと存じておりますので、よろしくご支援の程お願い申し上げます。

さて、この協会も一志町農協創立二十周年事業として取得した杉檜の二十年生の山林を基盤

として、さらに一志町農協が解散の際、二億六一八〇万円の寄附を受け、財団法人一志町ふれあいの森林狼谷協会を設立してから七年有余を経過いたしました。

その間、杉檜も三十年生に生長し、又基金も三億一五〇〇万円に増えております。さらに、平成四年には大黒天を建立して毎年十一月二十三日を例祭と定め、お祠りしております。

山林は水の源であり、水は農の源、農は命の源という思想を基に、開運の神、生産の神としての農山神である大黒天を一志町住民の守護神として、心の安らぎを求め、広く愛林の心を培う場といたしたいと願っております。

又、協会は基金の果実でもって、一志町の福祉の向上、各種

事業活動に少しでもお役に立ちたいと考えておりますが、残念ながら現在の金利情勢の中では思うにまかせず、心苦しさを感じておりますが、ただ、本年九月には一志町社会福祉協議会に、福祉移動サービス車輛を一台寄贈させて戴いたことは、大きな出来事であったと存じます。

い社会環境の中ではございますが山林の保全管理をはじめ、協会設立の趣旨に則りまして、誠実に善良な管理運営に努めさせて頂きますので、今後ともよろしくご理解とご支援のほどをお願い申し上げます。

皆様方の一層のご健勝をご祈念申し上げて就任のごあいさついたします。

退任のごあいさつ

西 廣 茂

このたび財団法人一志町ふれあいの森林狼谷協会の理事長を退任いたしました。

平成元年当協会設立以来今まで格別のご支援、ご協力をいただき誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

この間にあって、保健保安林の管理、松山林道の舗装、さらに農山神としての大黒天安置、杉の井掘削等環境整備を進めて参りました。他面、基本財産の

善良な運営管理に努め、長寿者慶祝事業を始め各方面にわたり助成活動を続けてまいりました。これひとえに皆様の厚き御支援の御蔭にて、只々感謝の至りに存じます。

今後とも、波瀬松山狼谷の自然と大黒天を末永く敬神保存されますことを切に願ひ皆様の一層の御健勝を祈念申し上げます。

平成八年五月三十一日

ふれあいの森協会（略称）

設立の趣旨

長期にわたる木材価格の低迷、山林労働者の高齢化、林業経営諸経費の増加などによる林業生産活動の停滞に加え、大都市集中型の経済成長に伴う山村の過疎化の進行等の要因によって、森林の荒廃は限りなく進みつつある。それに伴い、山林への関心も希薄化し、人々の心は、自分たちの生活が、森林の恩恵を受けて営まれていることすら忘れ去ろうとしている。

そんな中、当時の一志町農協では、農協創立二十周年記念事業の一環として昭和五十九年十月、一志郡一志町大字波瀬字松山に、一・七ヘクタールの杉、檜の二十年生の山林を取得した。その趣旨は、森林は水の資源であり、水は農の源、農は命の源という思想を基本に、地域の組合員が共有の山林を保有し、それに接することによって山を

愛することと育てることを目的としたものである。

この大いなる目的で取得された山林を、一志町農協から寄付を受けるにあたり、維持管理に つとめ、その趣旨をより具体化する手段として、財団法人「一志町ふれあいの森林狼谷協会」を設立したものである。

この基金による果実をもとに、森林を中心として、「森林（もり）」と水と人間（ひと）とのふれあい「森林（もり）」と水と生活・産業（くらし）に関する活動への助成」「森林（もり）」と水の文化の伝承」を三本柱として、関係機関の協力を得て、公共の福祉に資する活動の展開を図るものである。

あわせて地域の発展と、活力ある農山村づくりを進めるものである。

なお協会の運営については、財団法人一志町ふれあいの森林狼谷協会寄付行為（運営規則）

により、県の指導監督のもとに運営されるものである。

県の認可及び指定

平成元年一月二十日

財団法人一志町ふれあいの森林狼谷協会

設立認可、

（三重県指令

農政第一〇八

号三重県知事、

民法第三十四

条）

平成元年

三月二十二日

三重県より保

安林の指定を

受く、（三重

県告示第一八

五号、森林法

第三十三条第三

項）

森林の所在地

面積等

一志町大字波瀬
字松山七七六一
番地

山林……



H. 8. 7. 29 美杉村川上地内山内忠雄氏所有林の現地見学会

三、一六〇㎡
一志町大字波瀬字松山七七六
二番地の一六
山林…… 一四、一八一㎡
【面積計】 一七、三四一㎡

平成7年度事業報告書

〈平成7年4月1日～平成8年3月31日〉

年月日	事業内容	年月日	事業内容
7. 4. 9(日)	狼谷清掃	7. 7.31(月)	狼谷清掃
24(月)	事務局会議 ※決算資料の検討	8.31(木)	狼谷清掃
5. 5(金)	大黒天清掃	9.30(土)	狼谷清掃
11(木)	総会資料作成 ※決算書の作成 (2名)	10.27(金)	草刈完了
15(月)	総会資料作成 ※決算書の作成	31(火)	狼谷清掃
23(火)	総会(6年度)	11.23(木)	秋の大祭
6. 3(土)	評議員会 草刈・懇談会	12.31(日)	元旦祭準備
30(金)	狼谷清掃日・打合せ会 あじさい植樹(2名)	8. 1. 1(月)	元旦祭
7.19(水)	間伐手入れ	4(木)	〃 撤去作業
29(土)	間伐完了・草刈り	28(日)	狼谷清掃
		2.28(水)	狼谷清掃
		3.18(月)	駐車場増設現場調査
		22(金)	第15回理事会
		30(土)	狼谷清掃
		7.4～8.3	年金友の会長寿者 慶祝訪問60名

(財)一志町ふれあいの森林

狼谷協会の役員一覧

本年五月三十一日任期満了のため改選の結果、つぎの皆さんが役員に就任いたしました。
(六月一日就任、任期三カ年)

理事長	寺田 治	副理事長	篠田 弘己
理事	瀧川 清	理事	山 郁三
理事	野末 巧	理事	竹内 昭
理事	青木 克己	理事	前山 禮三
理事	辻原 正一	理事	西 廣 茂
理事	井田 憲二	理事	中野 五男
理事	奥田 孝夫	理事	奥田 孝夫

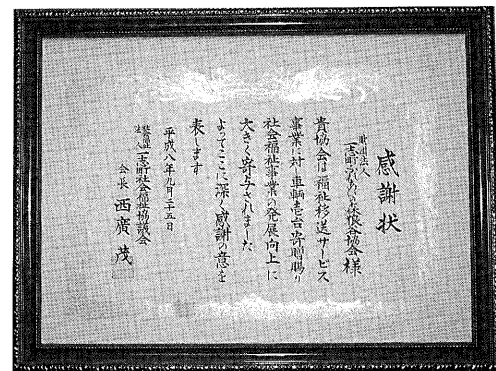
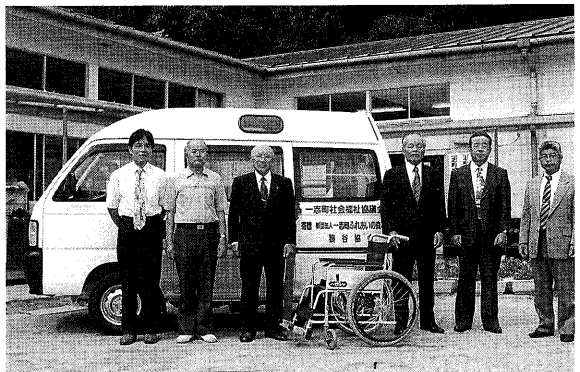
監事

評議員

福井 義周	金 児 薫	吉 井 健治	池 垣 守己	稲 木 一勇	茂 岡 伸次	松 岡 竹雄	田 出 利典	北 田 一雄	飯 田 典雄	伊 藤 明久	稲 垣 三志	平 山 公三	尾 山 哲修	藤 岡 明修	林 岡 幸一	前 田 孝彦	大 倉 邦明	伊 藤 明悟
-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

一志町社会福祉協議会に リフト付 移動サービス車輛寄贈

町内在住の、歩行に支障のある身体障害者等の方々への社会参



加、医療機関等への通院を援助する為、車椅子ごと車内に乗入れ移送する事が出来る、身体障害者用輸送車輛を1台、当協会より、一志町社会福祉協議会に寄贈いたしました。

狼谷大黒天 境内草刈り奉仕

6月4日波瀬老人クラブ連合会(会長中野五男さん)の役員のみなさんが、狼谷大黒天の境内草刈に奉仕していただきました。



▲老人クラブの役員さん
◀拡張しました駐車場

財 産 目 録

(平成 8 年 3 月 31 日現在)

資 産 総 額 **328,754,249円**

【内訳】 (一) 山 林 17.341㎡ 一志町評価額 381,502円
(取 得 額 5,700,000円)

(二) 基本財産 (三重中央農協定期貯金) 3 億1,500万円
(内訳) (単位: 円)

定期貯金	満 期 日	金 額
	平成 8 年 4 月 1 日	18,200,000
	平成 8 年 8 月 6 日	25,000,000
	平成 8 年 10 月 23 日	200,000,000
	平成 8 年 10 月 28 日	10,000,000
	平成 9 年 3 月 26 日	61,800,000
	合 計	315,000,000

(三) 運用財産 [三重中央農協] 定期貯金 10,000,000円
普通貯金 3,375,747円
計 13,372,747円

平成 7 年度活動助成金の内訳

(単位: 円)

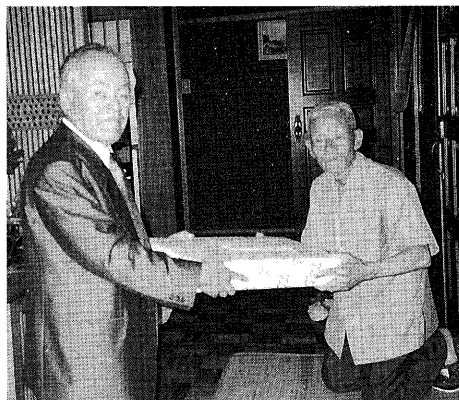
科 目	金 額
農協実行組合活動費	3,491,040
内 ①農協実行組合費	38,740
②農協実行組合会議費	171,000
③農協実行組合活動費	2,281,300
④農協実行組合豊年祈願祭	1,000,000
年金友の会長寿慶祝者祝	481,600
農協女性部活動助成金	200,000
土地改良区協議会	200,000
一志町老人クラブ連合会	100,000
各地区老人クラブ	400,000
一志町の農業を守る会	220,000
敬老会	20,000
学校及び地区行事寄付金	40,000
その他活動費	465,397
内 ①慶弔費	61,480
②職員平成会助成金	248,930
③一志町農協 O B 会	50,000
④その他	104,037
合 計	5,618,037

平成 7 年度収支決算書

〈平成 7 年 4 月 1 日～平成 8 年 3 月 31 日〉

(単位: 円)

科 目	金 額	摘 要
I. 収 入 の 部		
1. 基本財産運用収入	6,721,349	
基本財産利息収入	6,721,349	
2. 運用財産運用収入	167,927	
運用財産利息収入	167,927	
3. そ の 他	175,306	J A 三重中央特利 (0.05%) 157,500円 さい銭 17,806円
当 期 収 入 合 計 (A)	7,057,582	
前 期 繰 越 額	13,902,899	
収 入 合 計 (B)	20,960,481	
II. 支 出 の 部		
1. 事 業 費	6,276,159	
活動助成金	5,618,037	内訳明細書
保全管理費	463,680	
租 税 公 課	20,000	法人県民税
什 器 備 品 費	1,442	
印 刷 製 本 費	154,500	会報第 4 号
保 険 料	18,500	
2. 管 理 費	1,311,575	
役 員 報 酬	840,000	役員 34 名分
給 料 手 当	90,000	事務局 3 名
会 議 費	352,155	協会役員会会議
雑 費	29,420	
当 期 支 出 合 計 (C)	7,587,734	
当 期 収 支 差 額 (D)=(A)-(C)	▲530,152	
次 期 繰 越 額 (E)=(B)-(C)	13,372,747	



年金友の会

「長寿者慶祝」

事業のお知らせ

この事業は、昭和五十八年に一志町農協が年金友の会を設立以来続けられています。

八十歳のお誕生日を迎えられます会員さんは、毎年六十名ほどの方々です。このお誕生日には、農協の各支店長に案内され、当協会の理事長が直接お目にかかり、お祝いいたしております。

お元気なお姿、若々しいお声に接し大変うれしく存じております。

年金友の会会員

長寿慶祝規程

(財)一志町

ふれあいの森林

狼谷協会

一、趣旨

高齢化社会の進展に即応して会員の長寿をお祝いするとともに、その家族の敬老心を讃え、健康的な家庭を祈念してお祝を贈るものとする。

二、対象者

三重中央農協年会友の会一志支部所属の会員(町内在住者)で、毎年八〇才に到達した方。

三、贈呈内容

金一封(家族)
記念品(本人)

四、贈呈時期および方法

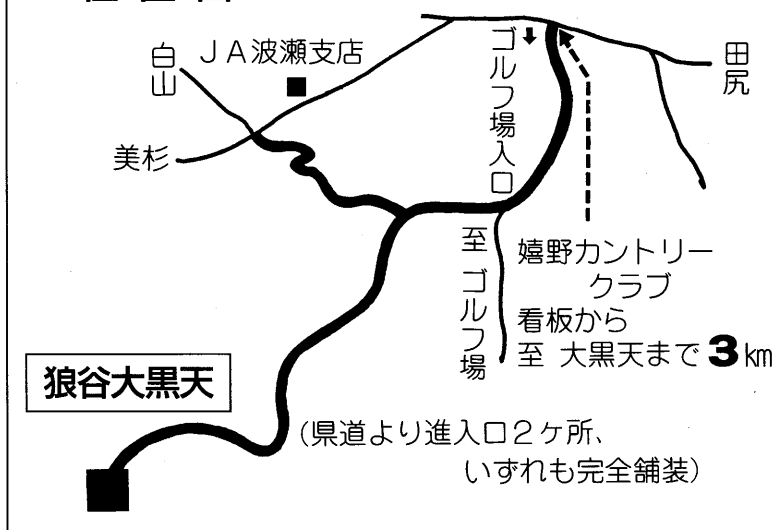
満八〇才の誕生日に直接家庭を訪問し祝う。

五、実施時期

平成元年二月一日
(この規程に基づいて毎年お祝をしています。)

一志町ふれあいの森林狼谷

位置図



お願い

年金の受け取りは、近くて便利な農協にご指定ください。
指定された方は、自動的に年金友の会に加入されることとなります。